



2024年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月13日

上場会社名 株式会社 大日光・エンジニアリング

上場取引所 東

コード番号 6635 URL <http://www.dne.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 山口 琢也

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 渡辺 武典

TEL 0288-26-3930

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	28,772	0.9	544	46.2	573	51.6	421	58.0
2023年12月期第3四半期	28,521	11.5	372	22.3	378	21.5	266	51.5

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 720百万円 (18.1%) 2023年12月期第3四半期 880百万円 (22.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	62.44	62.34
2023年12月期第3四半期	39.64	39.42

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	29,326	7,595	22.3	968.45
2023年12月期	29,197	6,937	20.4	883.23

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 6,547百万円 2023年12月期 5,964百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		6.00		6.00	12.00
2024年12月期		6.00			
2024年12月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	2.0	610	4.5	595		360	3.0	53.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	6,800,600 株	2023年12月期	6,800,600 株
期末自己株式数	2024年12月期3Q	40,083 株	2023年12月期	47,883 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	6,756,713 株	2023年12月期3Q	6,734,429 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結損益計算書に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社を取り巻く経営環境を振り返りますと、日本では、堅調な企業業績や所得環境の改善に加え、インバウンド需要の拡大等により景気は緩やかに回復しました。米国では個人消費を中心に景気は堅調に推移した一方インフレ率が鈍化したこと等を受け、FRBは4年半振りに利下げを決定しました、中国では、長引く不動産市場の低迷や厳しい雇用・所得環境等により個人消費が落ち込み景気は減速しました。また半導体不足については、過剰供給品種と供給不足品種が混在する状況が続きました。

このような経営環境下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は下記のとおりとなりました。

日本では、車載機器向けは、九州工場における生産は横這いであった一方、加工事業子会社の新機種向け売上が堅調に推移したこと等により増収となりました。オフィス機器向けは、中国から日本へ生産移管があったこと等により増収となりました。産業機器向けは、半導体製造装置に対する需要が鈍化した影響等により減収となりました。医療機器向けは、受注先における在庫調整等のため減収となりました。また、その他セグメントに含まれる主な売上については以下の通りです。社会生活機器向けは、建物建設工事の減少及び在庫調整の影響等により、建物設備機器関連が減収となりました。遊技機器向けは、従来の機種に代わる次世代遊技機器向けの受注が伸び悩んだこと等により減収となりました。一方で、オフィス・ビジネス機器販売子会社は、複合機の売上が堅調であったこと等により増収となりました。また、業務請負・人材派遣子会社及び基板製造子会社は、主に遊技機器向けの受注が減少したこと等により減収となりました。この結果、日本の売上高は12,032百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

アジアでは、車載機器向けが増収となりました。これは、無錫子会社及び無錫栄志電子は受注先の在庫調整の影響等により減収となったものの、タイ子会社は昨年年初に大口受注先の生産調整があった反動により増収となったこと、また、ベトナム子会社において新機種の量産品生産が堅調に推移したこと等によるものです。オフィス・ビジネス機器向けは、4月26日付「中国惠州連結孫会社における生産終了及び生産終了に伴う特別損失計上に関するお知らせ」のとおり、惠州孫会社の生産が終了したこと等により減収となりました。産業機器向けは、主に無錫工場において日本の交通インフラ向け受注が増加したこと等により増収となりました。また医療機器向けについては、昨年秋、ベトナム子会社で量産を開始した医療機器向けユニットが堅調に推移し増収となりました。この結果、アジアの売上高は16,570百万円（前年同期比2.2%増）となりました。

以上の結果、連結売上高は、28,772百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

営業利益は、日本では親会社及び業務請負・人材派遣子会社及び基板製造子会社が減収により減益となり、オフィス・ビジネス機器販売子会社は売上製品構成の変化等により減益となった一方、加工事業子会社は高付加価値製品を中心として売上が伸びたこと等により増益となりました。アジアでは、香港子会社が当社グループ外への部品売上増加により増益となり、無錫子会社及び無錫栄志電子有限公司は、生産及び販売活動の効率化を進め増益となりました。また、タイ子会社、ベトナム子会社は増収により増益となりました。以上より連結営業利益は544百万円（前年同期比46.2%増）となりました。

営業外損益は、為替差損、支払利息等が減益要因となった一方、受取利息、受取配当金、消耗品等売却益、持分法による投資利益等が増益要因となり、連結経常利益は573百万円（前年同期比51.6%増）となりました。

上記に加えて、固定資産売却益等の特別利益、固定資産除却損、早期退職費用引当金繰入額等の特別損失、また、法人税等、非支配株主に帰属する四半期純利益等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は421百万円（前年同期比58.0%増）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,326百万円（前連結会計年度末比129百万円増）となりました。

流動資産は、商品及び製品、原材料及び貯蔵品が減少した一方、現金及び預金、電子記録債権が増加したこと等により23,332百万円（前連結会計年度末比91百万円増）となりました。

固定資産は、土地が増加した一方、建物及び構築物、機械装置及び運搬具が減少したこと等により5,994百万円（前連結会計年度末比38百万円増）となりました。

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は21,731百万円（前連結会計年度末比528百万円減）となりました。

流動負債は、短期借入金が増加した一方、支払手形及び買掛金、電子記録債務、1年内返済予定の長期借入金が減少したこと等により16,351百万円（前連結会計年度末比734百万円減）となりました。

固定負債は、リース債務、繰延税金負債が減少した一方、長期借入金、退職給付に係る負債が増加したこと等により5,379百万円（前連結会計年度末比206百万円増）となりました。

純資産合計は、利益剰余金、為替換算調整勘定、その他有価証券評価差額金が増加したこと等により7,595百万円（前連結会計年度末比658百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年12月期の業績予想につきましては、2024年2月14日に公表いたしました「2023年12月期決算短信（連結）」の業績予想から変更ありません。なお、実際の業績等は、様々な要因により予測数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,523,972	4,198,122
受取手形及び売掛金	7,525,478	7,201,351
電子記録債権	2,439,702	2,933,078
商品及び製品	1,204,434	944,955
仕掛品	422,838	290,678
原材料及び貯蔵品	7,390,899	6,940,034
その他	740,953	831,745
貸倒引当金	△7,298	△7,381
流動資産合計	23,240,982	23,332,585
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,643,618	5,796,926
減価償却累計額	△4,063,419	△4,290,520
建物及び構築物（純額）	1,580,199	1,506,405
機械装置及び運搬具	4,841,020	4,762,201
減価償却累計額	△3,057,460	△3,014,050
機械装置及び運搬具（純額）	1,783,560	1,748,151
土地	593,968	620,468
建設仮勘定	15,544	—
その他	1,061,930	1,177,881
減価償却累計額	△795,591	△840,413
その他（純額）	266,338	337,467
有形固定資産合計	4,239,612	4,212,493
無形固定資産	471,056	490,419
投資その他の資産		
投資有価証券	781,233	946,669
保険積立金	137,427	63,102
繰延税金資産	108,724	84,071
その他	217,999	197,337
投資その他の資産合計	1,245,385	1,291,180
固定資産合計	5,956,053	5,994,094
資産合計	29,197,036	29,326,679

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,839,407	5,340,584
電子記録債務	2,043,395	1,808,306
短期借入金	5,438,195	5,944,505
1年内返済予定の長期借入金	2,370,479	2,007,297
リース債務	60,284	62,146
未払法人税等	72,892	29,420
賞与引当金	—	89,376
早期退職費用引当金	11,687	11,835
その他	1,249,872	1,057,816
流動負債合計	17,086,214	16,351,289
固定負債		
長期借入金	4,756,169	4,970,562
リース債務	101,055	89,999
繰延税金負債	94,103	85,055
退職給付に係る負債	209,367	220,182
その他	12,856	14,107
固定負債合計	5,173,552	5,379,908
負債合計	22,259,767	21,731,197
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,174,681	1,174,681
資本剰余金	908,879	908,391
利益剰余金	2,127,705	2,468,512
自己株式	△17,910	△15,008
株主資本合計	4,193,356	4,536,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,671	202,570
繰延ヘッジ損益	△7,052	160
為替換算調整勘定	1,669,248	1,807,942
その他の包括利益累計額合計	1,770,867	2,010,673
新株予約権	4,936	1,974
非支配株主持分	968,108	1,046,256
純資産合計	6,937,268	7,595,481
負債純資産合計	29,197,036	29,326,679

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	28,521,618	28,772,760
売上原価	25,729,501	25,628,693
売上総利益	2,792,116	3,144,067
販売費及び一般管理費	2,419,400	2,599,092
営業利益	372,715	544,974
営業外収益		
受取利息	35,998	38,664
受取配当金	15,218	16,932
消耗品等売却益	27,011	42,372
持分法による投資利益	—	23,711
助成金収入	300	2,868
補助金収入	3,536	3,848
為替差益	15,606	—
受取保険料	24,250	4,505
その他	72,170	80,256
営業外収益合計	194,091	213,160
営業外費用		
支払利息	151,129	142,963
為替差損	—	25,353
持分法による投資損失	33,432	—
固定資産圧縮損	—	1,000
その他	3,842	15,004
営業外費用合計	188,404	184,322
経常利益	378,402	573,812
特別利益		
固定資産売却益	3,630	2,762
新株予約権戻入益	4,764	431
関係会社株式売却益	10,342	—
特別利益合計	18,736	3,194
特別損失		
固定資産売却損	—	420
固定資産除却損	4,176	17,731
早期退職費用引当金繰入額	—	※1 24,665
事業整理損	—	※2 8,725
特別損失合計	4,176	51,543
税金等調整前四半期純利益	392,962	525,463
法人税等	90,591	44,401
四半期純利益	302,371	481,061
非支配株主に帰属する四半期純利益	35,399	59,186
親会社株主に帰属する四半期純利益	266,971	421,875

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	302,371	481,061
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	79,058	93,899
繰延ヘッジ損益	△4,668	7,212
為替換算調整勘定	500,440	134,672
持分法適用会社に対する持分相当額	3,367	4,020
その他の包括利益合計	578,198	239,806
四半期包括利益	880,569	720,867
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	790,623	642,720
非支配株主に係る四半期包括利益	89,946	78,147

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書に関する注記)

※1 早期退職費用引当金繰入額

当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

連結孫会社であるHuizhou Trois CaiHuang Electronics Co.,Ltd.の生産終了に伴う現地従業員への経済補償金（退職金に相当するもの）の支給に備えるため計上したものであります。

※2 事業整理損

当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

連結孫会社であるHuizhou Trois CaiHuang Electronics Co.,Ltd.の生産終了に伴う一時費用を計上したものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	451,529千円	490,335千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自2023年1月1日至2023年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アジア	計				
売上高							
車載機器	1,705,128	11,476,934	13,182,062	132,084	13,314,146	—	13,314,146
オフィス機器	552,377	2,165,516	2,717,894	—	2,717,894	—	2,717,894
産業機器	3,036,676	687,842	3,724,518	—	3,724,518	—	3,724,518
医療機器	3,146,149	2,209	3,148,359	562	3,148,921	—	3,148,921
その他	3,596,154	1,879,033	5,475,187	2,161	5,477,349	—	5,477,349
顧客との契約から生 じる収益	12,036,486	16,211,536	28,248,023	134,807	28,382,830	—	28,382,830
その他の収益 (注4)	138,787	—	138,787	—	138,787	—	138,787
外部顧客への売上高	12,175,273	16,211,536	28,386,810	134,807	28,521,618	—	28,521,618
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,054,189	563,378	1,617,567	9,936	1,627,504	△1,627,504	—
計	13,229,463	16,774,915	30,004,378	144,743	30,149,122	△1,627,504	28,521,618
セグメント利益	592,742	219,306	812,049	△2,826	809,222	△436,507	372,715

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない地域であり、北米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△436,507千円には、セグメント間取引消去△7,972千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△428,534千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自2024年1月1日至2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	日本	アジア	計				
売上高							
車載機器	2,436,827	12,835,509	15,272,337	167,841	15,440,179	—	15,440,179
オフィス機器	723,570	1,635,935	2,359,506	—	2,359,506	—	2,359,506
産業機器	2,656,943	873,403	3,530,346	—	3,530,346	—	3,530,346
医療機器	3,018,899	102,967	3,121,866	—	3,121,866	—	3,121,866
その他	3,060,841	1,122,745	4,183,586	1,659	4,185,245	—	4,185,245
顧客との契約から生 じる収益	11,897,081	16,570,561	28,467,642	169,500	28,637,143	—	28,637,143
その他の収益 (注4)	135,617	—	135,617	—	135,617	—	135,617
外部顧客への売上高	12,032,698	16,570,561	28,603,260	169,500	28,772,760	—	28,772,760
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,013,718	455,736	1,469,455	6,466	1,475,921	△1,475,921	—
計	13,046,417	17,026,298	30,072,715	175,966	30,248,682	△1,475,921	28,772,760
セグメント利益	526,367	517,562	1,043,930	△13,240	1,030,690	△485,715	544,974

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない地域であり、北米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△485,715千円には、セグメント間取引消去△11,707千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△474,007千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4 「その他の収益」は、不動産賃貸収入であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。